

平成二十七年大学院人文科学府修士課程《第二期》入学試験問題

(東洋史学)

◎以下の各問に答えなさい。

(解答は解答紙に記入すること)

問Ⅰ モンゴル帝国の中国統治に関する研究の動向と展望について、これまでの研究の視角や史料状況の変化に言及しながら論述しなさい。

問Ⅱ 次の各語を簡単に説明しなさい。

- | | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|
| ① ジャルグチ | ② 経世大典 | ③ 漢人世侯 | ④ 郝經 | ⑤ 行中書省 |
| ⑥ サイイド・アジャツル | ⑦ 投下 | ⑧ 至正条格 | ⑨ ハラホト | ⑩ 愛宕松男 |

問Ⅲ 次の史料Aを書き下して現代日本語に翻訳し、史料Bを現代日本語に翻訳しなさい。

A 北人不識字。使之爲長官或缺正官、要題判署事及寫日子、七字鉤不從右七而從左才轉。見者爲笑。立法里馬赤。蓋譯史也。以通華夷言語文字。昔世祖嘗問孔子何如人。或應之曰、「是天的怯里馬赤」。世祖深善之。蓋由其所曉以通之、深得納約自牖之義。

(葉子奇撰『草木子』卷四下「雜俎篇」)

B 中統五年八月初四日。中書省。「欽奉聖旨內一款節該。『一應京・府・州・縣官員、凡行文字、與本處達魯花赤一同署押、仍令管民長官掌判。其行用印信、達魯花赤封記、長官收掌。如遇長官公出・疾病・在假、即日牒印與以次正官承權參佐同、不得委付私己之人』。欽此」。

(『大元聖政國朝典章』典章一三、吏部卷七、公規一、掌印「印信長官收掌」)